

SDGsに配慮した

# JLコートで環境に優しい塗装へ

D-Lアンカー1.3ト、2.5トシリーズ塗装商品は環境対応型  
JLコートへ進化します。

ジャパンライフのサステナブルな取組 第一弾は  
RoHS対応 有害排水ゼロ 節電効果 の3本柱です。

ジャパンライフでは、SDGsを社会貢献の一環と考え、環境に優しい製品開発の第一弾として  
JLコート製品の販売を開始いたします。



JLコートとは、塗装下地防錆処理を従来の電気亜鉛めっきから、機械式めっきのエマルージェ処理に置き換え  
塗料を特定化学物質障害予防規則（特化則）に対応する環境対応焼付形アクリル樹脂塗料に変更しました。  
D-Lアンカー1.3ト、2.5トシリーズ塗装商品はサステナブルな商品として生まれ変わります。

## 機械式めっき エマルージェ処理による節電効果例

亜鉛析出もしくは合金皮膜成形に必要な電力量のみを計算した結果（下図①工程の使用電力調査 弊社調べによる）

電気亜鉛めっきの一般的なジケート浴で亜鉛析出する為に必要な電力量

諸条件 1バレル30kg 処理時間60分

計算式：15V（定格出力電圧）× 500A（定格出力電流）÷ 1000 ÷ 0.728（整流効率）× 1H = 10.30 kWh

エマルージェのZnを主とした4元以上の合金皮膜を形成する為に必要な電力量（JLコート標準処理時間）

諸条件 1バッチ30kg 処理時間15分

（合金皮膜を凝着させる投射のモーター7.5kW 循環装置0.6kW エプロン駆動0.55kW 計8.65kWh）

計算式：8.65kW × 1/4H = 2.16 kWh



ジャパンライフ株式会社は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。